

スポーツ科学研究科

スポーツ科学専攻

【博士前期課程（修士課程）】【博士後期課程】

- 以下の事項は「[研究科共通ページ](#)」を参照してください。

入学者受入れの方針／出願方法／検定料／受験票の受取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／研究指導教員の決定／個人情報の取扱い／経済支援等／キャンパスマップ（試験日集合場所）

- 出願書類（所定用紙）については**巻末**を確認してください。

1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分*	入学定員
スポーツ科学	スポーツ科学	博士前期（修士）	一般・社会人・留学生選抜	18名
		博士後期	一般・留学生選抜	6名

※…同一日程における複数の試験区分の併願不可。

2. 出願資格

博士前期課程（修士課程）

試験区分	出願資格
一般選抜	<p>次の①～⑩のいずれかに該当する者又は2023年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者 ②大学改革・学位授与機構により学士の学位を授与された者 ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者 ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 ⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 ⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 ⑧文部科学大臣の指定した者 ⑨学校教育法第83条に規定する大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認められた者 ⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者 <p>【出願資格審査について】 出願資格⑥⑨⑩による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）までお問い合わせください。 対象者（例）…飛び入学による出願希望者 短期大学・高等専門学校・各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者 外国の大学その他外国の学校で修業年限3年の課程修了者 等</p>
社会人選抜	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学時に社会人として3年以上の実務経験を有する者
留学生選抜	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得られる者 <p>※ただし、日本において高等学校段階までの教育を修了した者は、留学生選抜には出願できない。</p>

博士後期課程

試験区分	出 願 資 格
一般選抜	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2023年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①修士の学位又は専門職学位を有する者 ②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者 ⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 ⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者 ⑦文部科学大臣の指定した者 ⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者</p> <p>【出願資格審査について】 出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2カ月前までに教務センター（大学院係）までお問い合わせください。</p>
留学生選抜	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得られる者 <p>※ただし、日本の大学における学部を卒業した者は、留学生選抜には出願できない。</p>

3. 外国人留学生に求める日本語の学力について

博士前期課程（修士課程）志願者

研究指導を希望する教員に事前に必ず連絡をとり、面談等により研究に必要な日本語力を有すると認められる必要があります。

博士後期課程志願者

研究指導を希望する教員に事前に必ず連絡をとり、面談等により研究に必要な日本語力又は英語力を有すると認められる必要があります。

4. 入試日程一覧

日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象*

*国内在住であっても、2023年3月10日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）

日程	課程	試験区分	出願期間 ^{※1}		試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日 ^{※2}		入学辞退 手続締切日
			最終日	消印有効			消印有効	必着	
前期日程	博士前期 (修士)	一般 社会人 留学生	2022年 8月25日(木))	9月2日(金)	2022年 9月24日(土)	2022年 9月30日(金)	【第一次入学手続】 2022年 10月12日(水)		2023年 3月31日(金)
	博士後期	一般 留学生					【最終入学手続】 2023年 3月10日(金)		
後期日程	博士前期 (修士)	一般 社会人 留学生	2023年 1月16日(月))	1月26日(木)	2023年 ^{※3} 2月11日(土)	2023年 2月20日(月)	【入学手続】 2023年 3月10日(金)		
	博士後期	一般 留学生							

日本国外在住の外国人留学生対象* *…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	課程	試験区分	出願期間 ^{※1}		試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日 ^{※2}		入学辞退 手続締切日
			最終日	消印有効			消印有効	必着	
前期日程のみ	博士前期 (修士)	一般 社会人 留学生	2022年 8月25日(木))	9月2日(金)	2022年 9月24日(土)	2022年 9月30日(金)	【第一次入学手続】 2022年 10月12日(水)		2023年 3月31日(金)
	博士後期	一般 留学生					【最終入学手続】 2022年 11月11日(金)		

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口でも出願を受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。
外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

【第一次入学手続】 入学金の納入のみ

【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付

【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

※3…志願者が選手としてオリンピック・世界選手権大会などの国際大会やそれに準ずる大会（またはそれらの代表選考会の位置付けにある大会）に出場する予定で、当該大会の開催日程（移動等に要する日程を含む）と試験日が重なる場合は、出願期間開始日の1ヶ月前までに教務センター（大学院係）に連絡すること。

5. 研究指導希望教員への連絡

研究指導を希望する教員に事前に必ず連絡をとってから出願してください。志望する学系（分野）や研究指導希望教員の選択にあたり不明な点がある場合は、教務センター（大学院係）に問い合わせてください。なお、研究指導教員は入学確定後に最終決定します。

6. 選抜方法

博士前期課程（修士課程）

一般選抜・留学生選抜——①当日の試験、②出身大学の成績 によって行います。

社会人選抜——①当日の試験、②出身大学の成績、③研究又は学習計画書 によって行います。

博士後期課程

一般選抜・留学生選抜——①当日の試験、②出身大学院の成績、③論文又はこれに代わる業績を記す書類 によって行います。

7. 試験科目・時間等

博士前期課程（修士課程）

専攻	試験区分	試験時間	試験科目	
スポーツ科学	一般	10:00 } 12:00	外国語（英語） ・英和辞典1冊持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可） 【外国語試験の免除について】 次の①～④のいずれかの基準を満たす場合、外国語の試験を免除する。 ※免除希望の場合は、得点を証明できる書類の原本をその他の出願書類とともに提出すること。 ① TOEFL [®] スコア61点以上（iBT 基準）（Home Edition 可）／173点以上（CBT 基準）／500点以上（PBT 基準）のいずれか ② TOEIC [®] L&R スコア650点以上（IP テスト可） ③ IELTS スコア5.5以上（Indicator 不可） ④英検準1級以上	
		13:00 } 14:40	スポーツ科学 ・自由記述形式の問題（15問）のうち試験当日に5問選択して解答。	
		15:00* } 17:00	口頭試問 ・研究計画又は学習計画及び卒業論文を中心とする。	
	社会人	13:00* }	口頭試問 ・研究計画又は学習計画を中心とする。	
	留学生	10:00 } 12:00	外国語（英語又は日本語） ・英語又は日本語のいずれかを出願時に申請し（志願書に記入）、その言語を受験すること（試験当日の変更は不可）。 ・英和辞典1冊及び日韓辞典、日中辞典等1冊持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可） 【外国語試験の免除について】 次の①②のいずれかの試験を2年以内に受験し、①②に記載する基準を満たす場合、外国語の試験を免除する。 ※免除希望の場合は、得点を証明できる書類の原本をその他の出願書類とともに提出すること。 ①日本語能力試験（JLPT）でN1レベル ②日本留学試験（EJU）の日本語のスコア250点以上	
			13:00 } 14:40	スポーツ科学 ・自由記述形式の問題（15問）のうち試験当日に2問選択して解答。 ※ただし、日本の大学を卒業した者（含見込）は、試験当日に3問選択して解答すること。
			15:00* } 17:00	口頭試問 ・研究計画又は学習計画及び卒業論文を中心とする。

※…口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

博士後期課程

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
スポーツ科学	一般	10:00 } 12:00	外国語（専門英語） ・スポーツ科学の専門分野の論文などを読解する英語能力を試すもの。英文を読み、日本語で答える形式。 ・英和辞典1冊持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）
		13:00* }	口頭試問 ・研究計画及び修士論文又は既研究概要を中心とする。
	留学生	13:00* }	口頭試問（日本語又は英語） ・研究計画及び修士論文又は既研究概要を中心とする。

※…口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

8. 試験当日集合場所・時間

博士前期課程（修士課程）

一般選抜・留学生選抜——豊田キャンパス8号館1階 ロビー 9:30集合
 〈外国語試験免除の場合〉
 豊田キャンパス8号館1階 ロビー 12:30集合
 社会人選抜——豊田キャンパス8号館1階 ロビー 12:30集合

博士後期課程

一般選抜——豊田キャンパス8号館1階 ロビー 9:30集合
 留学生選抜——豊田キャンパス8号館1階 ロビー 12:30集合

9. 出願書類

【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②証明書類は3か月以内に作成されたものを提出してください。
- ③英語以外の外国語で記載された書類（卒業証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ④所定用紙以外の書類（別紙等）はA4判サイズのものを出願してください。
- ⑤出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑥研究指導を希望する教員に事前に必ず連絡をとってから出願すること。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> ・受験票に323円分の切手を貼付すること。 ・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。 ・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> ・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。

書類名称	詳細
志願書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末—スポーツ科学・志願書 を使用すること。 ・ 博士後期課程を志願する外国人留学生のみ英語で記入してもよい。 ・ 博士前期課程（修士課程）社会人選抜志願者は、「在学期間」を選択すること。 ※選択した在学期間のいかにかわらず、4年を超えて在学することはできない（長期履修制度については、研究科共通ページ「学費等」参照）。 ・ 博士前期課程（修士課程）を志願する外国人留学生は、日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。 ・ 博士後期課程を志願する外国人留学生は、日本語又は英語による授業の履修を申し出ることができる。日本語及び英語のいずれか該当するものに○を付し、取得スコア等を記入すること。 ・ 裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。 ・ 裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等 ・ 裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制＋中学校3年制＋高等学校3年制＋大学4年制＝合計16年制 ・ 裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。
卒業証明書 （含見込）	<p>〈博士前期課程（修士課程）志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わり P.9～10に記載された書類を提出すること。 ※大学院を修了した者（含見込）は、その修了（見込）証明書又は学位授与証明書を併せて提出すること。
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<p>〈博士後期課程志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学院作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わり P.9～10に記載された書類を提出すること。
成績証明書	<p>〈博士前期課程（修士課程）志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わり P.9～10に記載された書類を提出すること。 ※大学院を修了した者（含見込）は、その成績証明書も併せて提出すること。 <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学院作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わり P.9～10に記載された書類を提出すること。
外国語検定 試験証明書	<p>〈博士前期課程（修士課程）一般選抜・留学生選抜志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語試験の免除を申請する場合は、証明書類の原本を提出すること（コピー不可）。
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書式自由。ただし、巻末—研究計画書表紙 をつけること。 ・ 本研究科に入学した場合の研究に関する目標や計画について志望動機を含めて記入すること。 ※出願前に志望する系の教員と研究計画について打ち合わせすることが望ましい。 ※博士前期課程（修士課程）社会人選抜志願者は「研究計画書」の代わりとして「学習計画書」の提出でも可とする。 ・ 博士前期課程（修士課程）は1,200字以内、博士後期課程は3,000字以内を目安とすること。ただし、博士前期課程（修士課程）社会人選抜志願者は3,000字以内を目安とすること。
卒業論文概要 【巻末書類（表紙）】	<p>〈博士前期課程（修士課程）志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末—論文等表紙 をつけること。 ・ 卒業論文の概要を提出すること（書式自由、800字以内を目安とする）。 ※作成途中である場合は、予定を記入すること。 ※卒業論文を作成していない場合は、その旨を 巻末—論文等表紙 の所定欄に記入し、表紙のみ提出すること。

次ページにつづく

書類名称	詳細
論文等 【巻末書類（表紙）】	<p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の①②のうち、いずれか一方を提出すること。 ① 修士論文及びその要旨 各3部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 要旨は日本語で記述すること。 ・ 前期日程志願者で修士論文が未完成の場合は、研究の中間報告書（4,000字程度）3部の提出をもって上記①に代えることができる。 ② 既刊行研究論文及びその要旨（4,000字程度） 各3部 <p>なお、①②いずれについても、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末—論文等表紙をつけること。 ・ 論文、要旨ともに返却はしない。このため、原本ではなく、コピーを提出しても良い。 ・ 留学生選抜の志願者は、英語で提出しても良い。
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。

以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細				
語学力に関する書類	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日本語の学力に関する書類</th> <th>英語の学力に関する書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格の根拠となる日本語の学力を証明する書類を提出すること。ただし、日本の大学の学部又は日本の大学院を修了した者は提出を免除する。 例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）、日本留学試験の「成績通知書」（コピー）等 ※証明する書類の原本を A4判サイズの内紙にコピーして、氏名（カタカナ表記）と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。 ※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格の根拠となる英語の学力を証明する書類を提出すること。 例) TOEIC® Listening & Reading Test (IP テスト可)、TOEFL iBT® テスト (Home Edition 可)、IELTS テスト (アカデミック・モジュール) (Indicator 不可) ※英語による授業のみで大学又は大学院を修了した者は提出を免除する。 </td> </tr> </tbody> </table>	日本語の学力に関する書類	英語の学力に関する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格の根拠となる日本語の学力を証明する書類を提出すること。ただし、日本の大学の学部又は日本の大学院を修了した者は提出を免除する。 例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）、日本留学試験の「成績通知書」（コピー）等 ※証明する書類の原本を A4判サイズの内紙にコピーして、氏名（カタカナ表記）と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。 ※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格の根拠となる英語の学力を証明する書類を提出すること。 例) TOEIC® Listening & Reading Test (IP テスト可)、TOEFL iBT® テスト (Home Edition 可)、IELTS テスト (アカデミック・モジュール) (Indicator 不可) ※英語による授業のみで大学又は大学院を修了した者は提出を免除する。
日本語の学力に関する書類	英語の学力に関する書類				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格の根拠となる日本語の学力を証明する書類を提出すること。ただし、日本の大学の学部又は日本の大学院を修了した者は提出を免除する。 例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー）、日本留学試験の「成績通知書」（コピー）等 ※証明する書類の原本を A4判サイズの内紙にコピーして、氏名（カタカナ表記）と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。 ※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願資格の根拠となる英語の学力を証明する書類を提出すること。 例) TOEIC® Listening & Reading Test (IP テスト可)、TOEFL iBT® テスト (Home Edition 可)、IELTS テスト (アカデミック・モジュール) (Indicator 不可) ※英語による授業のみで大学又は大学院を修了した者は提出を免除する。 				
住民票 又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの（原本）を提出すること。 ・ 在留カードの場合は、表面と裏面を A4判サイズの内紙にコピーして提出すること。 ※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の要否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自らで確認すること。 				
身元保証書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末—身元保証書を使用すること。 ※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。 ※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。 				
パスポートの コピー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 顔写真のページのコピーを提出すること。 				
学歴認証に 関する証明書 【巻末書類（表紙）】	<p>〈中国の教育機関（大学や大学院）を卒業／修了した者（含見込）のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P.9～10に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。 ・ 巻末—学歴認証表紙をつけること。また、巻末—学歴認証表紙には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する第三者閲覧用コード（Online Verification Code）をもれなく記入すること。 				

10. 教員組織

スポーツ科学研究科長 種田 行男

博士前期課程 (修士課程)	スポーツ文化・社会科学系			
	専任教授	石 堂 典 秀	スポーツ法学研究	
	専任教授	菊 池 秀 夫	スポーツ経営学研究	
	専任教授	千 葉 直 樹	スポーツ原論研究	
	専任教授	吉 田 毅	スポーツ社会学研究Ⅱ	
	専任教授	來 田 享 子	スポーツ史研究	
	専任准教授	伊 藤 央 二	スポーツ文化社会科学特論Ⅲ	
	専任准教授	舟 橋 弘 晃	スポーツ文化社会科学特論Ⅰ	
	実験実習助手	川 西 司★		
	スポーツ認知・行動科学系			
	専任教授	荒 牧 勇	スポーツ脳科学研究	
	専任教授	小 磯 透	保健体育授業研究法	
	専任教授	國 土 将 平	健康心理学研究	
	専任教授	中 野 貴 博★	幼児体育論研究	
	専任教授	野 田 智 洋	スポーツ科学研究総論	
	専任教授	山 田 憲 政	スポーツ認知行動論研究	
	テニユアトラック助教	加 納 裕 久★	スポーツ認知・行動科学研究セミナー	
	実験実習助手	若 月 翼★		
	スポーツ生理学系			
	専任教授	梅 村 義 久	スポーツ生理学研究 A	
	専任教授	松 本 孝 朗	温熱生理学研究	
	専任教授	渡 邊 航 平★	スポーツ生理学研究 C	
	専任准教授	大 家 利 之	スポーツ生理学研究 D	
	専任准教授	中 村 和 照	スポーツ栄養学研究	
	実験実習助手	小 泉 潤★		
	スポーツ健康科学系			
	専任教授	種 田 行 男	疫学研究	
	専任教授	葛 原 憲 治★	スポーツ健康科学研究セミナー	
	専任教授	重 松 良 祐	スポーツ科学研究法 IB	
	専任教授	篠 原 純 司	スポーツ健康科学研究セミナー	
	専任教授	清 水 卓 也	スポーツ健康学研究	
	専任教授	福 崎 千 穂	スポーツ健康科学研究セミナー	
	専任教授	光 山 浩 人	スポーツ医学研究	
	専任教授	渡 邊 丈 眞	スポーツ衛生学研究	
	専任准教授	倉 持 梨 恵 子	機能解剖学研究	
	実験実習助手	吉 田 知 史★		
	応用スポーツ科学系			
	専任教授	桜 井 伸 二	スポーツバイオメカニクス研究	
	専任教授	田 内 健 二	トレーニング論研究	
	専任教授	高 橋 繁 浩	コンディショニング研究	
	専任教授	眞 鍋 芳 明	スポーツ科学研究総論	
	専任准教授	藤 林 献 明	スポーツ科学研究総論	
	専任准教授	船 木 浩 斗★	応用スポーツ科学研究セミナー	
実験実習助手	安 藤 優 香★			

★…指導教員として選択できません。

※上記は2022年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。

博士後期課程	専任教授	荒	牧	勇	スポーツ認知・行動科学特殊研究A
	専任教授	石	堂	典秀★	スポーツ文化・社会科学特殊研究B
	専任教授	梅	村	義久	スポーツ生理学特殊研究A
	専任教授	種	田	行男	健康科学特殊研究B
	専任教授	菊	池	秀夫	スポーツ文化・社会科学特殊研究A
	専任教授	葛	原	憲治★	健康科学特殊研究B
	専任教授	小	磯	透★	スポーツ認知・行動科学セミナー
	専任教授	國	土	将平	スポーツ認知・行動科学特殊研究B
	専任教授	桜	井	伸二	応用スポーツ科学特殊研究A
	専任教授	重	松	良祐	健康科学特殊研究B
	専任教授	篠	原	純司★	健康科学特殊研究B
	専任教授	清	水	卓也	健康科学特殊研究A
	専任教授	田	内	健二	応用スポーツ科学特殊研究A
	専任教授	高	橋	繁浩	応用スポーツ科学特殊研究A
	専任教授	千	葉	直樹★	スポーツ文化・社会科学特殊研究B
	専任教授	中	野	貴博★	スポーツ認知・行動科学特殊研究A
	専任教授	野	田	智洋	スポーツ認知・行動科学セミナー
	専任教授	福	崎	千穂	健康科学特殊研究B
	専任教授	松	本	孝朗	スポーツ生理学特殊研究A
	専任教授	眞	鍋	芳明	応用スポーツ科学特殊研究A
	専任教授	光	山	浩人	健康科学特殊研究A
	専任教授	山	田	憲政	スポーツ認知・行動科学特殊研究B
	専任教授	吉	田	毅★	スポーツ文化・社会科学特殊研究A
	専任教授	來	田	享子	スポーツ文化・社会科学特殊研究B
	専任教授	渡	邊	航平★	スポーツ生理学特殊研究B
	専任教授	渡	邊	丈眞	健康科学特殊研究A
	専任准教授	伊	藤	央二	スポーツ文化・社会科学特殊研究A
	専任准教授	大	家	利之	スポーツ生理学特殊研究A
	専任准教授	倉	持	梨恵子	健康科学特殊研究A
	専任准教授	中	村	和照★	スポーツ生理学特殊研究B
	専任准教授	藤	林	献明★	応用スポーツ科学特殊研究A
専任准教授	船	木	浩斗★	応用スポーツ科学特殊研究A	
専任准教授	舟	橋	弘晃	スポーツ文化・社会科学特殊研究A	
テニュアトラック助教	加	納	裕久★	スポーツ認知・行動科学特殊研究A	

★…指導教員として選択できません。

※上記は2022年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。